

令和3年度の方向性

●東大和市立第五中学校 教育目標  
東大和市の教育に関する大綱、東大和市教育委員会の教育目標、第二次東大和市学校教育振興基本計画に基づき、将来をたくましく生き抜く生徒の育成を図る。  
一、正しい判断ができる（判断力）  
一、協力し、実践ができる（協力・実践）  
一、自他を尊重する（敬愛心）

●目指す学校像  
【魅力ある学校】  
生徒が主体的・対話的で深い学びに努め、「できた状態」「分かった状態」「生かせる状態」を実践できる学校  
【活力あふれる学校】  
「考えて楽しい」「皆で意見を交わして楽しい」心が弾む授業を通して、今日が楽しく明日が待ち遠しい学校  
【信頼される学校】  
IMO-ZO コミュニティ・スクールを通して、学びのキャンパスとしての地域と連携・協力を深める学校

●学力向上を図るための方策  
①東大和市教育課題研究指定校【新規】  
GIGA 端末の効果的な活用のあり方を開発し、基礎的・基本的な学びの習得の向上を図る。  
②学力向上サイクル【新規】  
学級活動（授業の受け方）→授業（家庭学習の指示）→家庭学習（単元テストの準備）→単元テスト（形成的評価）→学習改善（単元テスト不合格者への追試）のサイクルを全校体制で実施  
③「家庭学習記録シート」の更なる活用  
学校が課した家庭学習の状況や成果を学習評価に反映するために、指導と評価の在り方を全教科で共通化します。  
④少人数・習熟度別指導方法の改善  
▶基礎的・基本的な「数学的な技能」を未習得な学習集団には「数学的な技能」の定着を図る指導を継続する。  
▶習熟度の高い学習集団へは、相互に考えを表現し合う場面を増やし、言語活動を高める。

本校の授業改善に向けた視点

|                | 1年  | 2年  | 3年   |
|----------------|---|---|--|
| 学習指導の工夫        | 【学習意欲の喚起】<br>○発問の工夫<br>【基礎・基本の定着】<br>○反復学習の設定<br>【思考、判断、表現力等の育成】<br>○GIGA 端末を活用して考えたことを伝え合う場面の設定          | 【学習意欲の定着】<br>○発問の工夫<br>【基礎・基本の定着】<br>○反復学習の設定<br>【思考、判断、表現力等の育成】<br>○GIGA 端末を活用して考えたことを伝え合い、再考する場面の設定               | 【学習意欲の継続】<br>○発問の工夫<br>【基礎・基本の定着】<br>○反復学習の設定<br>【思考、判断、表現力等の育成】<br>○GIGA 端末を活用して考えたことを伝え合い、再考・評価する場面の設定   |
| 授業等における評価の工夫   | ○授業のめあてに基づく評価規準の設定<br>○指導計画・評価計画の改善<br>○観点別学習状況評価・評定の確認<br>○単元テストにおける評価の妥当性の確認                            | ○授業のめあてに基づく評価規準の設定。<br>○指導計画・評価計画の改善<br>○観点別学習状況評価・評定の確認<br>○単元テストにおける評価の妥当性の確認                                     | ○授業のめあてに基づく評価規準の設定。<br>○指導計画・評価計画の改善<br>○観点別学習状況評価・評定の確認<br>○単元テストにおける評価の妥当性の確認  |
| 教師の授業力向上のための工夫 | ○GIGA 端末を活用して教科の学びの本質に迫り学びを深める校内研修<br>○管理職の授業観察を通じた生徒の驚き、ひらめき、ときめき、つぶやきを引き出す発問の工夫<br>○学び合いの実践<br>○授業規律の徹底 | ○GIGA 端末を活用して教科の学びの本質に迫り学びを深める校内研修<br>○管理職の授業観察を通じた生徒の驚き、ひらめき、ときめき、つぶやきを引き出す発問の工夫<br>○学び合いの実践と再考する場面の設定<br>○授業規律の徹底 | ○GIGA 端末を活用して教科の学びの本質に迫り学びを深める校内研修<br>○管理職の授業観察を通じた生徒の驚き、ひらめき、ときめき、つぶやきを引き出す発問の工夫<br>○学び合いの実践と再考する場面の設定<br>○自己評価及び、今後の自己の取り組みを考える時間の設定<br>○授業規律の徹底 |
| 授業外における指導の工夫   | ○家庭学習の啓発<br>○家庭学習記録シートの充実<br>○書き写し読書の実施<br>○表現・話し合い活動の充実<br>○放課後の補習の実施<br>○各種検定の奨励                        | ○家庭学習の啓発<br>○家庭学習記録シートの実施<br>○書き写し読書の実施<br>○表現・話し合い活動の充実<br>○放課後補習の実施<br>○各種検定の奨励                                   | ○家庭学習の啓発<br>○家庭学習記録シートの実施<br>○書き写し読書の実施<br>○表現・話し合い活動の充実<br>○放課後補習の実施<br>○各種検定の奨励  |

到達目標

【学力の向上】  
①生徒にとって楽しく分かりやすい授業を実現していくために、学校関係者アンケートの「授業の充実（楽しい授業）」の設問で生徒の肯定的な回答を87%以上にする。  
②生徒にとって楽しく分かりやすい授業を実現していくために、学校関係者アンケートの「学習活動・評価」の設問で生徒の肯定的な回答を87%以上にする。  
③生徒にとって楽しく分かりやすい授業を実現していくために、学校関係者アンケートの「家庭学習の定着」の設問で生徒の肯定的な回答を70%以上にする。

学力向上・授業改善のための年間計画

※…新型コロナウイルス感染症防止のため今年度は実施しません。

|    |   |     |   |    |  |
|----|---|-----|---|----|--|
| 4月 | ●年間指導計画・評価計画の確認<br>●全国学力・学習状況調査※<br>●家庭学習記録シートの改訂<br>●授業参観※<br>●学習指導員を活用した数学指導<br>●少人数・習熟度別授業（数学・英語）<br>●教育課程説明会※ | 8月  | ●「全国学力・学習状況調査」結果の分析※<br>●校内研究授業（社会）※                      | 1月 | ●「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の分析<br>●授業改善推進プランの公表・実施   |
| 5月 | ●放課後の補充的な学習（通年）<br>●前期 IMO-ZO 数学教室の実施（2年・3年）※<br>●土曜公開授業※   | 9月  | ●「全国学力・学習状況調査」結果の公表※<br>●学校関係者アンケートの公表※<br>●管理職による授業観察    | 2月 | ●英語検定・漢字検定の実施<br>●学校関係者アンケートの公表<br>●都立高等学校推薦に基づく選抜<br>●校内研究授業（英語）<br>●都立高等学校学力検査に基づく選抜   |
| 6月 | ●管理職による授業観察<br>●漢字検定の実施   | 10月 | ●道徳授業地区公開講座<br>●学校公開日・教育の日東やまと<br>●進路面談（3年）               | 3月 | ●「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の公表<br>●授業改善推進プランの効果検証<br>●保護者会での啓発（1・2年）<br>●FIRST STEP SCHOOL の実施 |
| 7月 | ●三者面談（全学年）<br>●学校関係者アンケートの実施  | 11月 | ●後期 IMO-ZO 数学教室の実施（1年・2年）<br>●授業改善推進プランの策定<br>●校内研究授業（国語） |    |  |
|    |   | 12月 | ●進路面談（3年）<br>●学校関係者アンケートの実施                               |    |  |